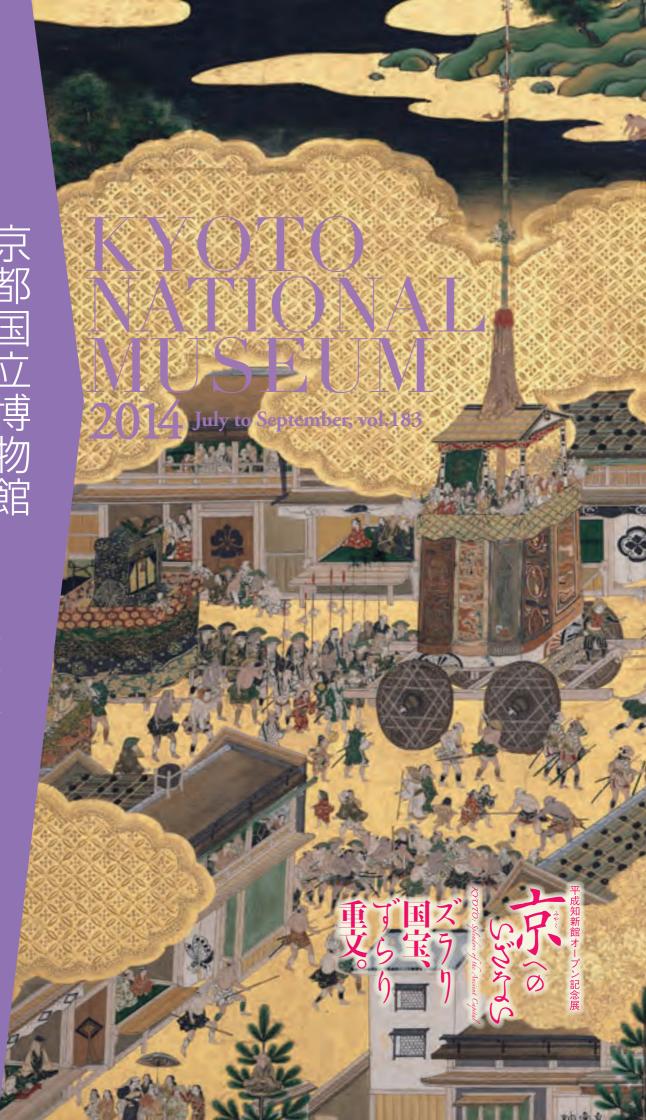
京都国立博物館

七・八・九月号



小へのいざない

第2期:10月15日(水)~11月16日(日) 第1期:9月13日(土)~10月13日(月・祝)

【平成知新館

でもありません。 はいつ完成するのか、開館時にはどんな展覧会を行うの はや6年近くになりました。その間、 かというお問い合わせを数多くいただいたことはいうま 皆さま方に愛された平常展示館が休館となってから 新しい平常展示館

お待たせいたしました。

館がついにオープンする運びとなりました。また、それ その概要をご説明しましょう。 を記念する展覧会「京へのいざない」を同展示館で開催 来る9月13日、「平成知新館」と名付けられた新展示 京博の新たな第一歩にしたいと思います。ここでは

映した豪壮華麗な桃山文化、庶民の生き生きした暮らし ることもできるかもしれません。 それらを「京文化」という一株の巨大な樹木になぞらる け継ぎながら発展していきました。その点からすれば 独立したものではなく、前時代の伝統を大なり小なり受 がここ京都の地で花開いたのです。しかも、それらは各々 ぶりを伝える町衆文化など、時代を彩るさまざまな文化 首都であり続けた京都は、同時に文化の一大発信地でも も幽玄な武家文化、天下人・豊臣秀吉の強烈な個性を反 王朝文化をはじめ、北山・東山文化に代表される力強く ありました。天皇や公家衆らによる雅な雰囲気を湛えた ご承知のように、平安遷都以降の約千年間、わが国の

堪能いただこうとするものです。 に分かれており、それぞれのテーマに従って全13室に作 展覧会「京へのいざない」は、そんな京文化の粋をご 展観は第1期と第2期



雪舟筆 京都国立博物館





阿須賀神社伝来古神宝の内

0/19)







祇園祭礼図屏風 京都国立博物館(表紙:祇園祭礼図屛風

期分の合計)。 要文化財110余点を含む400点あまり(いずれも2 品が陳列される予定です。展示総数は国宝50余点、重 のない、きわめて贅沢かつゴージャスな展観となること ドです。おそらく京博の長い歴史の中でもまったく前例 から選りすぐられた、まさに名品・名作のオン・パレー 絵画・書跡・彫刻・工芸・考古の各分野

動に出会えることをここにお約束いたします。 ご自身の目でお確かめください。きっと新しい発見や感 この機会にぜひ京都に、そして京博にお越しいただき、 光彩を放ち、どんな表情でわれわれを迎えてくれるのか。 新装なった美しい会場内で、それらはいったいどんな でしょう。

(山本英男)



部分 京都国立博物館



古今和歌集巻第十二残巻 京都国立博物館 〈本阿弥切〉

国宝 第1期(9月13日~10月13日) 金銅経箱(猫足台付) 伝源頼朝像 神護寺 金峯山寺

金銅経箱(鷺足台付)

金峯山寺

国宝

金銅威奈大村骨蔵器 四天王寺

金銀鍍双鳥宝相華文経箱 金峯山寺

*全期間

(第1期、

第2期を通して展示

金銅小野毛人墓誌

崇道神社 金峯神社

金銅藤原道長経筒

伝平重盛像 神護寺 . 遍聖絵 清浄光寺 (遊行寺)

餓鬼草紙 当館 法然上人絵伝 知恩院

釈迦金棺出現図 釈迦如来像 (赤釈迦) 神護寺

山越阿弥陀図 当館 六道図 聖衆来迎寺

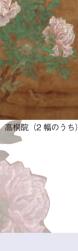
阿弥陀二十五菩薩来迎図〈早来迎〉 天橋立図 瓢鮎図 如拙筆 大岳周崇等賛 雪舟筆 当館 退蔵院

秋景冬景山水図 李唐筆 雪舟筆 金地院 高桐院(9月13日~9月28日) 以参周省等賛 (9月30日~10月13日)

古今和歌集巻第十二残巻〈本阿弥切〉 万葉集巻第九残巻〈藍紙本〉 当館

手鑑「藻塩草」 当館





肖像画

2F-1 特別展示室

9月13日(土)~10月13日(月・祝)

の大幅の肖像画を中心に、室町時代の将軍像も合わせ 伝えられています。京都国立博物館は、それら古社寺 古社寺には、歴史に名を残した人々の肖像画が数多く 特別展示室初めての展示では、その中から選りすぐり からお預かりしている優れた肖像画の宝庫なのです。 千年にわたって日本の都であった京都とその近隣の 合計13点を展示いたします。 いずれも国宝もしく

は重要文化財に指定されているものばかり、

他では考

重要文化財(9/13~28)

牡丹図

国宝 国宗 古今和歌集巻第十七断簡〈曼殊院本〉 曼殊院 一品経和歌懐紙

国宝 金銀鍍透彫華篭 神照寺

国宝 宝相華迦陵頻伽蒔絵塿冊子箱 仁和寺(~10月19日)

国宝 宝相華蒔絵宝珠箱 仁和寺(~10月19日)

国宗 国宝 松椿蒔絵櫛箱および蒔絵櫛 松椿蒔絵手箱および内容品

国宝

宝相華蒔絵経箱 延暦寺 (~10月19日)

国宝 国宝 唐花唐草蒔絵衣架 松喰鶴蒔絵御衣箱

国宝 国宗 松喰鶴蒔絵冠箱 桐蒔絵笏箱

国宝 唐花蒔絵挿鞋箱

以上7点、阿須賀神社伝来古神宝の内 当館(~10月19日)

第2期 (10月15日~11月16日)

国宝 国宝 ポルトガル国印度副王信書

粉河寺縁起絵巻 粉河寺

国宗 法然上人絵伝 知恩院

国宗 十二天像 当館

国宝 国宗 書巻〈本能寺切〉藤原行成筆 本能寺 花鳥図襖〈聚光院方丈障壁画〉 狩野永徳筆 聚光院

国宝 芦手絵和漢朗詠抄 藤原尹行筆 当館

国宝 小葵文様唐衣

国宝

雲立涌文様衵

国宝 海賦文様裳

国宝 国宗 挿頭華

彩絵檜扇

以上5点、古神宝の内 熊野速玉大社 (10月21日~)

国宝 小葵文様袍

国宝 窠に霰文様表袴

冠

国宝 石帯

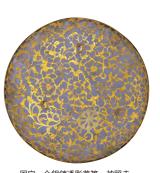
国宝 以上4点、阿須賀神社伝来古神宝の内 当館(10月21日~) 刺納七条袈裟 最澄所用 延暦寺(10月21日~)

七条袈裟(健陀縠子袈裟)空海所用 東寺(10月21日~)

大学生(260円(210円) 一般 520円 (410円)

* () 内の料金は団体20名以上 高校生以下 無料

*特別展覧会「国宝 鳥獣戯画と高山寺」は別料金となります。





釈迦金棺出現図 部分 京都国立博物館



国宝

金銅威奈大村骨蔵器

代から室町時代の著名人の肖像画が一堂に会します。 逃しなく。 歴史上の著名人に会えるこの絶好の機会、どうぞお見 花園法皇像、聖一国師像、中国の高僧像まで、鎌倉時

(鬼原俊枝)

それと対幅をなす伝平重盛像、さらには鳥羽天皇像、

なかでも我が国肖像画の最高傑作である伝源頼朝像

えられないような作品が勢揃いします。

[京焼] 3 F 1 陶磁

西往寺蔵

9月13日(土)~12月23日(火・祝)

宝誌和尚立像

3F-2 考古

【金・銀・銅の考古遺宝】

重要文化財

9月13日(土)~12月23日(火・祝) 2F-2 仏画

【浄土教信仰の名品】

中心に育まれた浄土教信仰の名品を紹介します。 対比して極楽の甘美さを説き、その描写は美術にも影 た。 「厭離穢土、欣求浄土」、つまり地獄の恐ろしさに 9月13日(土)~10月13日(月・祝) 響を与え、浄土教信仰は社会に浸透しました。京都を 往生のためのガイドブック・『往生要集』を執筆しまし 寛和元年(九八五)、比叡山横川の僧・源信は、極楽

【幽玄の美―山水画の世界―】 2F-3 中世絵画

2F-4 近世絵画

9月13日(土)~10月13日(月・祝)

「京のにぎわい】

9月13日(土)~10月13日(月・祝)

図屏風」や出雲の阿国を主題とする「阿国歌舞伎図屏風 近年発見され話題となった狩野永徳の「洛外名所遊楽 ある祇園祭や京の名所に集う人々の姿は、いずれも楽 画でしょう。例えば都人にとって最大・最高の行事で ば、やはりそれはそこで暮らす人々の生活を描く風俗 など、当館に所蔵される風俗画の名作が並びます。 しそうに生き生きと捉えられています。本展示では、 京都のにぎわいを最もよく伝えるものがあるとすれ

2F-5 中国絵画

【宋元絵画と京都】



大岳周崇等賛







重要文化財 束ね熨斗文様振袖 友禅史会

【国宝絵巻の美】

1F-2 絵巻物

9月13日(土)~11月16日(日)

【京都の平安・鎌倉彫刻】

る宋元絵画の名品をご覧ください。

1F-1 彫刻

拠点となりました。この展示では、京都にゆかりのあ れる名品が集まり、中国絵画を鑑賞するうえで重要な

9月13日(土)~10月13日(月・祝)

1F-3 書跡

【古筆と手鑑】

9月13日(土)~10月13日(月・祝)

1F-4 染織

9月13日(土)~10月19日(日) 小袖の美―みやこのモードー 日本といえば想起される衣服―きもの。その源流は、

発信地であった京都から、小袖の美と変遷を紹介します。 する言葉で、腕が通る程度の袖口を設けたきものをいい く開き、手先を覆い隠すほどゆったりとした大袖に対応 まざまな文様で彩られるようになった小袖。その流行の ます。衣服の簡略化とともに、表着へと変貌を遂げ、さ **着装された 「小袖」 に遡ります。 小袖とは、袖口が大き** 「十二単」とも称される公家女性の正装に、下着として

1F-5 金工

【神秘の仏具】

9月13日(土)~10月13日(月・祝) 1F-6 漆工

9月13日(土)~10月19日(日) 【古神宝と仏の荘厳】

9月13日(土)~10月13日(月・祝) 中国絵画のなかでも宋時代と元時代の絵画は、精緻

ました。京都には足利将軍家の「東山御物」に代表さ鎌倉から室町時代以降の日本の絵画の「手本」となり

でゆるぎない描写と深遠な精神世界の表現で、平安、

部分は、礎石を据えるための根固めです(写真)。さ 館の入口の地下約1mの深さから、方広寺南門の礎石 関係を重視し、南側に位置する蓮華王院(三十三間堂) 設備を誇る講堂、庭を眺望できるレストランなど、新 谷口吉生氏です。 13日にいよいよオープンします。 下部にあたる石積みも発見され、この地下遺構を慎重 を据えたあとを示す集石遺構が発見されました。集石 軸の延長上に、新しい展示館の入口が設けられていま の南大門の中心線と、博物館の南門の中心を通る南北 しい魅力に満ちた展示館となっています。 る展示空間、展示室全体を守る免震構造、最新の映像 物館法隆寺宝物館などを手がけられた世界的建築家 に保存した上で建築工事が行われました。 祝オープン! 建築工事に先立って行われた発掘調査では、新展示 設計にあたっては、博物館周辺の歴史的な環境との 京の町屋のコンセプトを取り入れた直線を基本とす 設計は、ニューヨーク近代美術館新館、東京国立博 平戎知祈館のグランドコビーと、水盤の中に設置さ 京都国立博物館の新しい顔、「平成知新館」が9月 平成知新館 東へ延びる回廊跡や、寺の南辺を区切る石垣の

出版と料紙の調査

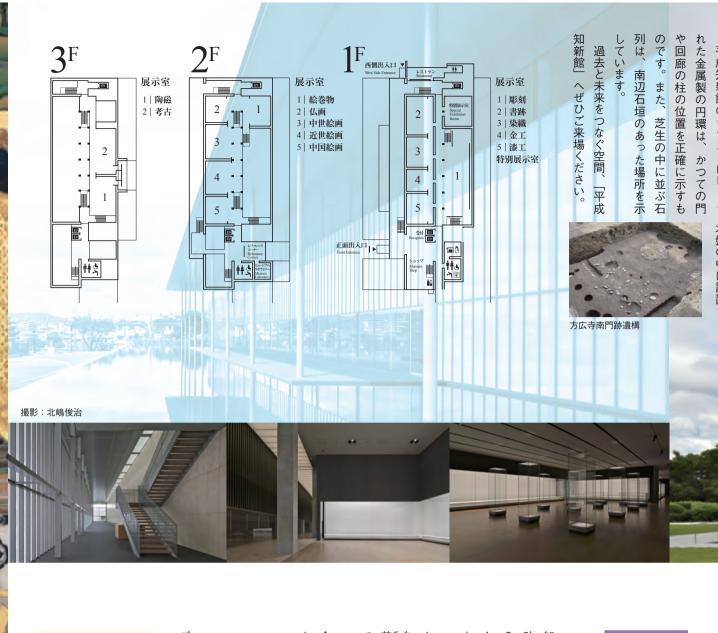
京都国立博物館上席研究員

背の注記などをすべて影印し、解題を付して原寸・原色で出版するという企画(勉誠出版) 名で呼ばれている二本の『日本書紀』と仏典である『浄名玄論』、それらの本文および紙 昨年度、当館は書跡部門を代表する国宝三件、すなわち、岩崎本と吉田本という通称

り、国立博物館としての当館の初代館長を務めた神田喜一郎先生旧蔵品でもある。加えて、 る。この『浄名玄論』は、元号を用いて書写年代を明らかにしたわが国最古の書跡であ とから、出版の意義も大きいと判断された。 これらは、いずれも本文に付された訓点が大変重要な資料となっている書跡でもあるこ 巻第四と巻第六の二巻に慶雲三年(七○六)の書写奥書を有することで名高い写本であ 宗の教学を大成した嘉祥大師吉蔵が著した『維摩経』の綱要書であり、全体八巻のうち、 田家で書写され使用されていた写本として知られている。『浄名玄論』は、中国・三論 の書写である吉田本『日本書紀』は、神代巻の上下二巻からなり、吉田神道の宗家、 を含む「冠位十二階」「十七条憲法」などを記した最古の写本である。鎌倉時代十三世紀 第二十四)の二巻が伝存している。このうち推古紀(巻第二十二)は、聖徳太子の事績 今回の出版では、出版社との仲介の労を執られ、訓点についての論考の執筆もお願い 岩崎本『日本書紀』は、平安時代十世紀の写本で、推古紀(巻第二十二)と皇極紀(巻

考える上での大きなエポックとなるであろう。 紙が麻紙ではなく、楮紙であったことが確認できたことは、日本の書跡の料紙の歴史を た――『浄名玄論』も実際には楮紙であることが明らかとなった。特に『浄名玄論』の料 従来から舶載の白麻紙が用いられたとされてきた――私もこれまで、そのように書いてき 察すると繊維の一本一本が見えてくる。その結果、二本の『日本書紀』には楮紙が使われ、 研究センターの協力を得て、料紙の表面を顕微鏡で観察することになった。五百倍で観 敦煌本をはじめとした書跡の料紙調査に実績のある龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ した石塚晴通北海道大学名誉教授のアドバイスもあり、最新の調査内容を盛り込むべく、

の出版とはなったが、後世に残る仕事に関わらせて頂いたと思う。 から巻末までを手にとって間近に観察できるようになった。これら三件は、研究者向け では詳細に調査することが難しい訓点も可能な限り再現された。まさに徹頭徹尾、巻首 今回の出版では、 全巻を展示することが出来ないような長巻の巻子本の表裏や展示中



特別展覧会 修理完成記念

酉宝 鳥獣戯画と高山寺

10月7日(火)~11月24日(月・祝)【明治古都館】

などは、実に大きな成果です。 3月をもって無事に修理が完了しました。修理過程において、四巻のうち丙巻が助成によって平成21年(2009)から修理が行われ、この度、平成25年(2013)助成によって平成21年(2009)から修理が行われ、この度、平成25年(2013)知られている、国宝「鳥獣人物戯画」四巻(高山寺蔵)は、朝日新聞文化財団の知られている、国宝「鳥獣人物戯画」四巻(高山寺蔵)は、朝日新聞文化財団の知られている。

でも知られています。養湘と元暁の二人を追慕して制作されるなど、幅広く文化的な活動を行ったこと養湘と元暁の二人を追慕して制作されるなど、幅広く文化的な活動を行ったことを受けるができる。のかりの古刹。その業績は、華厳密教の確立という教学のみならず、高山寺は、日本仏教史上でも有名な鎌倉時代の華厳宗の僧、明恵上人(1173高山寺は、日本仏教史上でも有名な鎌倉時代の華厳宗の僧、明恵上人(1173

ます。合わせて明恵ゆかりの高山寺に伝わる名宝の数々を、次の四章にわけてご紹介し合わせて明恵ゆかりの高山寺に伝わる名宝の数々を、次の四章にわけてご紹介しての特別展覧会では、修理後の国宝「鳥獣人物戯画」四巻を初めてお披露目し、

第1章 高山寺の開創―華厳興隆の道場―

第2章 明恵上人―人と思想―

第3章 高山寺の典籍―写本・版本の収蔵―

第4章 鳥獣人物戯画―楽しさあふれる絵巻―

ご覧ください。 (赤尾栄慶)でいる、日本の誇る絵巻物、鳥獣戯画をぜひこの機会におとなもこどもも楽しめる、日本の誇る絵巻物、鳥獣戯画をぜひこの機会に

断賢米

*本料金で平成知新館での「京へのいざない」展もあわせてご覧いただけます。
*()内の料金は前売り/団体20名以上
中学生以下 無料
中学生以下 無料



記念講演会

平成知新館オープン記念講演会

「京都国立博物館―未来を見つめて―」京都国立博物館館長佐々木丞平

時 9月13日(土)午後1時30分~3時 Н

場 京都国立博物館 平成知新館

※定員 200 名。聴講無料 (ただし観覧券が必要)。

※当日12時より、平成知新館 1Fにて整理券を配布いたします。先着順、定員になり 次第終了。

土曜講座

9月20日

「京の都の成り立ち」 京都国立博物館副館長 松本伸之

9月27日

「国宝 雪舟筆天橋立図」京都国立博物館上席研究員 山本英男

- ※すべて「京へのいざない」関連講座
- ※京都国立博物館 平成知新館講堂にて、午後1時30分~3時に開催。
- ※定員 200 名。聴講無料 (ただし観覧券が必要)。
- ※当日12時より、平成知新館 1Fにて整理券を配布いたします。先着順、定員になり

イベント

《京都・らくご博物館 秋》

<平成知新館開館記念特別公演>

日 時 10月31日(金)午後6時30分開演

入場料 3500円(税込)(全席指定・平成知新館観覧券付)

<米朝アンドロイド落語会>

時 11月2日(日)・3日(月・祝)

両日とも午後0時30分、午後3時からの2回公演

入場料 2500円(税込)(全席指定・平成知新館観覧券付)

※いずれも、会場は京都国立博物館 平成知新館講堂。チケットは8月19日より販売 ご希望の方はお電話、またはWEBよりお申し込みください。

申し込み先:お電話/博物館事業推進係 075-531-7504〈月~金の 10~ 12 時・ 13~17時に受付 *祝日は除く〉

WEB / http://www.kyohaku.go.jp らくご博物館【秋】申し込み画面

これからの展覧会

◆特別展覧会 国宝 鳥獣戯画と高山寺 10月7日(火)~11月24日(月・祝)



鳥獣人物戲画 甲巻 部分 高山寺

■国立博物館の展覧会

【東京国立博物館】

特別展「台北 國立故宮博物院—神品至宝—」 6月24日(火)~9月15日(月・祝)

【奈良国立博物館】

特別展「国宝 醍醐寺のすべて―密教のほとけと聖教―」 7月19日(土)~9月15日(月・祝)

【九州国立博物館】

特別展「クリーブランド美術館展 名画でたどる日本の美」 7月8日(火)~8月31日(日)

ご利用案内

[開館時間] 9:30~17:00

- *特別展覧会期間中は 9:30 ~18:00、金曜日は 20:00 まで開館 *入館は各閉館の 30 分前まで

高校生以下無料 *()內は団体 20名以上

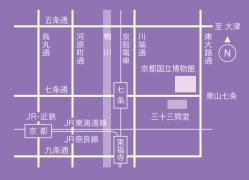
[休館日] 月曜日

JR = 京都駅下車、市バス D2 のりばより 206・208 号系統、 D1のりばより100号系統にて博物館・三十三間堂前下車すぐ プリンセスラインバス京都駅八条口のりばより京都女子大学前行

にて東山七条下車、徒歩1分 近鉄電車=丹波橋駅下車、京阪電車丹波橋駅から出町柳方面行 にて七条駅下車、東へ徒歩7分 京阪電車=七条駅下車、東へ徒歩7分

阪急電車=河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大阪方面行きにて七条駅下車、東へ徒歩7分 駐車場は有料となっております。ご来館の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

*「博物館だより」を郵送ご希望の方は、返信用封筒(角2封筒は120円、 長3封筒は 92 円切手貼付、宛名明記)を同封して、当館企画室まで お申し込みください。



〒 605-0931 京都市東山区茶屋町 527 TEL. 075-525-2473 (テレホンサービス ホームページ http://www.kyohaku.go.jp/ 携帯サイト http://www.kyohaku.go.jp/i

発行日 編集·発行 京都国立博物館

デザイン 谷なつ子 印刷 株式会社 大伸社